

地方自治体向けエイズ対策マニュアル の作成について

平成17年のHIV感染者・エイズ患者の合計は1,199件（過去最高）となっており、依然として増加傾向にあります。

厚生労働省では、各地方自治体のHIV・エイズ対策を効果的に支援するため、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業において、下記のマニュアルを作成いたしました。

これらのマニュアルは、第一回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会終了後の6月26日（月）17時以降に「エイズ予防情報ネット（API-NET）」からダウンロードできます。

<http://api-net.jfap.or.jp/>

地方自治体における 青少年エイズ対策 ／教育ガイドライン

主任研究者
京都大学大学院
医学研究科助教授
木原雅子

HIV診療における 外来チーム 医療マニュアル

主任研究者
独立行政法人国立病院
機構大阪医療センター
HIV/AIDS先端医療
開発センター長
白阪琢磨

地方自治体の エイズ啓発 プログラムのための ガイドライン

主任研究者
京都大学大学院
医学研究科教授
木原正博

地方自治体の エイズ対策を支援

男性同性間の HIV感染対策に 関するガイドライン

主任研究者
名古屋市立大学大学院
看護学研究科教授
市川誠一

医療相談員のため の外国籍HIV陽性 者療養支援ハンド ブック

主任研究者
慶応義塾大学教授
樽井正義

HIV検査相談の 説明相談の事例集

主任研究者
神奈川衛生研究所
所長
今井光信

【照会先】

厚生労働省疾病対策課 秋野・橋本
電話 3595-2249（内線：2354・2358）